

令和7年度 旭川市立日章小学校 学校評価：強みと今後の課題

学校、児童、保護者のアンケート結果に基づき、日章小学校の現在の教育成果と今後注力すべき改善点を視覚的に共有すること。
2025年度の評価結果：学校生活の楽しさや授業の分かりやすさは高評価ですが、家庭学習の習慣化や挨拶の質に課題が残ります。

私たちの「強み」：充実した学校生活と授業

90%

90%以上の児童が「学校が楽しい」と回答
児童と保護者の両面から、学校生活への高い満足度が得られています。



「分かる・楽しい授業」への高い評価

授業改善の取り組みが、児童の理解度向上と保護者の信頼に直結しています。

児童の良さを見出し、伸ばす教育

教職員が児童の自己肯定感を高める学級経営に活力し、成果を上げています。

主要項目の評価比較（4点満点）

学校生活の楽しさ	教職員：3.33 児童：3.66 保護者：3.67
授業の分かりやすさ	教職員：3.56 児童：3.59 保護者：3.67

これからの「課題」：習慣づくりと意識の共有



家庭学習の習慣化が最優先課題

年度を通じて評価が低下傾向にあり、学校と家庭の連携強化が必要です。



「挨拶・礼儀」に関する認識のズレ

児童の自己評価に対し、保護者・教職員からの評価は厳しく、指導の継続が必要です。



基本的な生活リズムの再確認

早寝早起き朝ごはんなど、家庭環境に左右されやすい生活習慣の改善が求められます。

主要項目の評価比較（4点満点）

家庭学習の習慣	教職員：3.38 児童：3.21 保護者：3.53
---------	---------------------------------